



通信 みんなのひろば

No.4

発行：木更津市八幡台 6-11-6
田中のりことみんなの会
TEL：070-2172-8480(連絡・活動用)
MAIL：tanaka-noriko@live.jp



ブログ



facebook



みんなの会HP

木更津市議会議員 田中のりこ

議会での情報を 市民と共有することで 市民とともに 住み続けたいまちを 考えることができます これまでも これからも タイムリーに 議会で得た情報を届けます



通信です 絵／市原市在住 元県議会議員の山本友子さん

2023年をふりかえり2024年は

2022年12月「田中のりことみんなの会」が発足して早1年が過ぎました。3つの主な活動をふりかえります。

機関紙(議会速報・通信)の発行

2023年4月の市議選も終え、ほっとしたのもつかの間、5月に駅前庁舎建設を事業者が

撤退し、刻々と変わる状況のため、よりタイムリーな情報発信を求められた1年でもありました。

刻々と変わる情報を毎回、印刷して配布するのでは遅すぎるし、ポスティングボランティアの負担や印刷経費も増大するので、議会速報WEB版(HP・ブログ・facebookに投稿)を発行しました。



2023年1月～12月

	議会速報	議会速報WEB版	通信みんなのひろば
発行回数	通常4回 号外1回	6回	通常3回 地域限定1回
枚数	64,869		93,710

※ 通信にどんなことを載せるかを役員会で考えます。分担して原稿を書きます。原稿入力、原稿チェックを経て、印刷依頼。届いたら二つ折にしてポスティングボランティアに届けます。

議会報告会や木更津市の出前講座

議会報告会は、市民からの要望に応じて数回開催しました。

10人以上で開催できる木更津市の出前講座は、市職員の説明をきき、その場で気軽に質問することもできるので好評です。昨年は、木更津市霊園での墓じまいの方法を学びました。(活動報告は通信 No.3に掲載)

2024年2月には、「新市庁舎建設」の出前講座は、決まったことの報告会ではなく、市が今、市民の声を求めているのはどんなことか・年齢や障がいの有無にかかわらず、利用しやすくするためにどんな工夫をするとよいか。・現庁舎の窓口や相談室で、プライバシーの確保が不十分と思ったことがある?どんな時?などです。ぜひ、参加をお待ちしています。

暮らしと政治をつなぐおしゃべり会

7月から2か月に一度、おしゃべり会を開催しましたが、9月29日開催では、「高齢者の一人暮らし、急な入退院のその後」を教えてほしいという要望があり、11月17日はこのテーマにしぼったおしゃべり会を開催しました。

そのような体験が身近にない方、介護保険を利用していない方、介護の現場で働いていた方なども参加がありました。

「これまで、ひとり暮らしの方の介護について相談してきました。介護経験者のお話とアドバイスは、大変参考になりました。声掛け見回りを行う中で活かしています。これからもよろしく。」と参加者から感想が届きました。

2024年は、偶数月におしゃべり会を予定しています。

○▲□お知らせ伝言板●△■○

決まったことの報告会ではありません。具体的にどんなことを市民から聞きたいのか提案してもらいます。あなたの声を聴かせてください。

きさらづ出前講座「新市庁舎建設」

2月16日(金)13:30～15:00

会場…八幡台公民館 調理室

主催…木更津市

ざっくばらんにお茶を飲みながら
暮らしと政治がつながるひととき

みんなのおしゃべり会

2月16日(金)15:00～16:00

会場…八幡台公民館 調理室

主催…田中のりことみんなの会



市民目線で暮らしと政治をつなぐ



新しい形の議会報告PART4 令和4年度決算審査の報告

小冊子ただいま配付中「みんなのお金 使い方を検証」



「ごみ袋代が近隣市に比べて高い」という声を聴きます。市民が買うごみ袋代(赤と青)は、ごみ処理に関する収入(歳入)の48%で、ごみ処理に関する支出(歳出)は、なんと収入の4.3倍でした。現状は、ごみをたくさん出す市民が負担増となるしくみで、市民全体でごみ減量化を取り組みたいです。

必要なところにみんなのお金が使われているのか、この小冊子、参考にしていただければ幸いです。ほしい方、ご連絡ください。

田中のりこ

▶1月に議会(臨時会)が開催され、国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の交付金を活用して、木更津市では3回目のごみ袋無料配付を3月下旬からすることになりました。

木更津へえ〜クイズ -文化財-

今から百年前に起きた関東大震災の後に、耐震性と耐火性を備えた鉄筋コンクリートの建築物が建てられました。この歴史的にも貴重な建物は「復興建物」と呼ばれますが、木更津市には2つあります。

そのうち、登録文化財となったのはどちらでしょうか。

- ① 金田小学校 旧校舎 ② 選擇寺 本堂

【答え】② 金田小学校旧校舎は、文化財として価値がある可能性は大でしたが、木更津市指定文化財にはなりません。木更津市文化財保護審議会では、文化財の保存及び活用に関し、教育委員会の諮問に答え又は意見を具申し、及びこれらに必要な調査研究を行っています。(以下、審議会会議録より抜粋)

●平成27年度・・・審議会にて審議・現地確認を重ね、登録もしくは指定文化財としての可能性を模索。その後、審議等の内容を踏まえ、事務局として検討した結果、市指定文化財の新指定候補として検討することが適当であると判断。

●平成28年度・・・木更津市教育委員会から木更津市文化財保護審議会へ諮問

●平成29年度・・・調査の成果等を精査して、新指定を念頭に保存や利活用の方法等について審議。答申を教育委員会に提出。

●平成30年度・・・金田小学校旧校舎を木更津市指定文化財に指定するのを延期。児童数増加で、旧校舎の保存、利活用の方向性が定まらない時点での指定は好ましくないと判断し、指定を延期。

▶現在と今後の予定

必要学級数が保有教室数を上回り、教室数の不足が見込まれるのは、金田小学校が令和9年度以降。金田中学校は、令和11年度以降です。よって、新駅前庁舎や吾妻公園の複合施設の建設、金田小学校や金田中学校の増築など、時期が重なり木更津市の財政から目が離せません。



暮らしに香る本シリーズ②
「しない生活」

小池龍之介

サブタイトルは〈煩惱を静める108のお稽古〉
その108は1. つながりすぎない。2. いらいらしない。3. 言い訳しない。4. せかさない。5. 比べない。に分けられていて引用しなくても、この5つの章と108のタイトルを見るだけで読んだ気にさせてくれます。

著者は鎌倉の月読寺と山口県の正現寺の住職。朝日新聞に2年半にわたり毎週連載してきた〈心を保つお稽古〉から、煩惱の数だけ選んで一冊の本にまとめたそうです。

1978年生。現在45歳。33歳の時の著作です。この若さで?と私は思いましたが、ご自身の未熟と思える記事には、(トホホ...) (あいやー) (おやまあ)などと若者らしい文章です。文庫なので一日で読めてしまいますが、内容は人間の日常ですので、気が向いた時には読み返しています。(宮下)

教育のひろば

教育現場の教師からのつぶやき④
福は〜内

2024年が未曾有の災害でスタートしました。学校の年度は、残り3ヶ月足らずとなりました。

この3ヶ月で“自立”できる高2生に育て上げ、自信に満ちた高3生そして次のステップへと進めるように指導できるのか…毎年悩むところ。毎年4月からしっかり計画準備してきたつもりでも、毎年これです。毎年繰り返しているのにです。生徒たちが頑張ったのに思うように成果を上げられなくても、仕方がない事なのですが、甘い言葉ばかりを掛けてはいられない。心を鬼にして叱咤激励!!

でも、できるだけ鬼にならない様に気をつけています。鬼は〜外! 福は〜内! (YAPPY)

○▲□お知らせ伝言板●△■○

2024年2月11日を考える集い

映画「教育と愛国」の上映会

2月24日(土)14:00~16:00
(開場 13:30)

君津生涯学習交流センター
多目的ホール

入場 無料

主催 千葉県高等学校教職員組合君津支部
平和・人権・教育と文化を考える会

若手演奏家の生演奏を身近に親しむ みんなで楽しむ音楽会

3月23日(土)14:00~15:00(開場 13:30)

八幡台公民館 集会室 前売券 600円 (2月10日よりチケット販売)



ヴァイオリン
田村紗綾香
ピアノ
伊東聖香



マスネ タイスの瞑想曲
サラサーテ 「ツイゴイネルワイゼン」他



モーツァルト 「キラキラ星変奏曲」
ラヴェル 「水の戯れ」 他
ピアノ 竹内由紀子

主催:みんなの音楽会実行委員会
協力:房総楽友協会